

第8回 「教勢調査」

インターネットによる回答

【設問一覧】

インターネットによる回答にあたっての、手元記録等としてご活用ください。

真宗大谷派宗務所 統計調査委員会

〔事務局：企画調整局〕

回答にあたっての注意事項

(1) 本調査票では、「普通寺院・教会」を「寺院」、「普通寺院の住職・教会主管者」を「住職」として
います。なお、別院の事柄を回答する場合は、「寺院」を「別院」に、「住職」を「輪番」に、「法務
員」は「列座・別院職員」に読み替えて回答してください。

(2) 本調査の回答者は、住職（輪番）・教会主管者またはその代務者です。

住職・教会主管者またはその代務者が不在の場合は、寺族の代表者が回答ください。寺族の代表
者が不在の場合は、その他の寺族の方が回答してください。

なお、インターネット調査につき、前述の回答者から聞き取りながら、別の方がパソコンなどを
操作して回答いただくことも可能です。

(3) 「寺族」とは、次のいずれかに該当する方々を指します。

①住職又は教会主管者及び前住職又は前教会主管者

②候補衆徒

③坊守籍簿に登録されている者

④住職又は教会主管者及び前住職又は前教会主管者とそれぞれ同じ戸籍にある者

⑤住職又は教会主管者の直系1親等の血族で、当該寺院又は教会に僧籍を有する者及びこれと同じ
戸籍にある者で当該寺院又は教会に僧籍を有する者

⑥住職又は教会主管者と同居する2親等以内の血族及びその配偶者

⑦①～⑥以外のもので寺族、責任役員及び総代の同意を得た者

(4) 回答にあたっては、設問に特段条件のないものについては、2024年1月1日現在の内容をお答
えください。

「ここ10年(2012年頃と比べて)」とあるものは、前回第7回「教勢調査」以降の変化について
お答えください。なお、近年住職になられた方などは、前住職や寺族、門徒などから状況をお聞き
になってお答えください。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けている事柄についても、特段記載のな
いものは、あくまで2024年1月1日現在の状況でお答えください。

(5) 回答方法で不明な点がある場合は、各教務所「教勢調査 事務担当者」もしくは企画調整局にお
問い合わせください。

《 【設問一覧】記号の説明 》

○：選択肢の中から1つを選ぶ設問

□：複数選択可能な選択肢

回答者情報

まず、貴寺院の情報について、回答される方の情報をお伺いします。

① 貴寺院の寺院教会番号をハイフンなしの半角6桁の数字で入力してください。

※寺院教会番号は、2023年12月末送付の「第8回『教勢調査』案内ハガキ」中面でご確認ください。

【 】

② 貴寺院・教会・別院の名称を「ひらがな」で入力してください。

()

③ 回答者を選択してください。

住職（輪番）・教会主管者またはその代務者がおられる場合は、その方が回答者です。（例：住職から聞き取りながら別の方がパソコンなどを操作して回答する場合は、「1.住職」を選択してください）

住職・教会主管者またはその代務者が不在の場合は、寺族の代表者が回答してください。なお、寺族の代表者が不在の場合は、その他の寺族の方が回答してください。

- 1.住職
- 2.教会主管者
- 3.代務者
- 4.輪番
- 5.寺族の代表者による回答
- 6.寺族の代表者以外の寺族による回答

④ 回答者の氏名を入力してください。

なお、③に記した回答者から聞き取りながら、別の方がパソコンなどを操作して回答いただく場合も、

③に該当する回答者の氏名を入力してください。

()

⑤ 回答者の世代を選択してください。

- 1. 20代以下
- 2. 30代
- 3. 40代
- 4. 50代
- 5. 60代
- 6. 70代
- 7. 80代以上

⑥ 回答者の性別を選択してください。

- 1. 男
- 2. 女
- 3. 答えたくない・わからない・その他

1. 法要・行事

ここからは、貴寺院における法要・行事についてお尋ねします。(1/76問～3/76問)

【問1】

下記のうち、現在執行されている法要・行事で該当するものをすべて選択してください。「その他の法要・行事」を選択した方は、その内容を入力してください。

なお、同朋の会やお講、子ども会などの教化事業については、別途設問（【問22】～【問24】）を設けておりますので、それらについては後ほどお答えください。(複数選択可)

- 1. 報恩講・御正忌・御七夜（※名称に関わらず年に一度の「報恩講」として勤めているもの）
⇒ **【問1-①】～【問1-⑧】にもお答えください。**
- 2. 「御正忌」「御七夜」などの名称で、報恩講とは別に親鸞聖人の御祥月命日に合わせて行う法要
- 3. 宗祖のご命日
- 4. 蓮如上人に関わる法要（ご命日や御忌など）
- 5. 宗祖・蓮如上人以外の歴代門首に関わる法要（ご命日や御忌など）
- 6. 聖徳太子に関わる法要（ご命日や御忌など）
- 7. 修正会
- 8. 春の彼岸会
- 9. 秋の彼岸会
- 10. 永代経・祠堂経
- 11. 盂蘭盆会・盆会
- 12. 暁天講座
- 13. 歳末勤行（※いわゆる除夜の鐘などを含む）
- 14. 宗祖御誕生会
- 15. 初参り式
- 16. 花まつり
- 17. 子ども報恩講
- 18. 成人式
- 19. 門徒の仏前結婚式
- 20. 追弔会（※相続講や戦没者などの追弔会）
- 21. 虫干し法要や法宝物公開
- 22. 帰敬式（※枕経・通夜・葬儀の際に執行するものを除く） ⇒ **【問1-⑨】にもお答えください。**
- 23. 該当する法要・行事はない
- 24. その他の法要・行事

(

)

⇒ **【問1】**で、「**報恩講・御正忌・御七夜**」を選択した方への質問

【問1-①】

報恩講の執行期間はどのくらいですか？該当するものを選択してください。

- 1. 1座
- 2. 1日

【1. 法要・行事《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】》】

- 3. 2日
- 4. 3日以上
- 5. 5日以上
- 6. 7日以上

【問1-②】

報恩講の執行期間は、ここ10年(2012年頃と比べて)どのように変化しましたか?該当するものを選択してください。

- 1. 執行期間を延長した
- 2. 執行期間も法要座数も変わらない
- 3. 執行期間は変わらないが法要の座数が増えた
- 4. 執行期間は変わらないが法要の座数が減った
- 5. 1日短縮
- 6. 2日短縮
- 7. 3日以上短縮

【問1-③】

報恩講には、法要執行期間を通して、門徒世帯のおおよそ何%の参詣がありますか?該当するものを選択してください。

門徒がまったくいない場合は、0%を選択してください。

- 1. 0%
- 2. 1~19%
- 3. 20~39%
- 4. 40~59%
- 5. 60~79%
- 6. 80~99%
- 7. 100%

【問1-④】

報恩講の参詣人数はどのくらいですか?直近の報恩講で最も参詣人数の多い座について、該当するものを選択してください。

- 1. 0人
- 2. 1~4人
- 3. 5~9人
- 4. 10~19人
- 5. 20~29人
- 6. 30~49人
- 7. 50~99人
- 8. 100人以上

【問1-⑤】

報恩講の参詣人数は、ここ10年(2012年頃と比べて)どのように変化しましたか?該当するもの

選択してください。

- 1.増えた
- 2.変わらない
- 3.減った ⇒ **【設問1-⑤-i】にもお答えください。**

⇒ **【問1-⑤】で、「減った」を選択した方への質問**

【問1-⑤-i】

報恩講の参詣者が減った理由で該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。（複数選択可）

- 1.門徒の減少
- 2.門徒の転居
- 3.門徒の「寺離れ」など意識の変化
- 4.門徒の高齢化
- 5.法要の広報不足
- 6.新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響
- 7.わからない
- 8.その他()

【問1-⑥】

報恩講においてお齋はありますか？該当するものを選択してください。

この場合の「お齋」とは、法座の前後に寺院において参詣者が共々に食事をする場面を念頭にお答えください。寺院でお齋を食べることなく、持ち帰りの弁当の場合は「ない」を選択してください。なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によりお齋がなくなり、再開の見込みがない場合は「ない」を選択してください。

- 1.ある
- 2.ない
- 3.新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中断している（いずれ再開予定）

【問1-⑦】

報恩講での参りあい（相焼香、相導師などの名称のものも含む）はありますか？該当するものを選択してください。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により参りあいがなくなり、再開の見込みがない場合は「ない」を選択してください。

- 1.ある
- 2.ない
- 3.新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中断している（いずれ再開予定）

【問1-⑧】

報恩講の準備（おみがきや立華、お齋など含む）は、どなたが担っていますか？該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。（複数選択可）

【1. 法要・行事《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】】】

- 1.住職・教会主管者
- 2.代務者
- 3.坊守
- 4.副住職
- 5.前住職
- 6.前坊守
- 7.准坊守
- 8.候補衆徒またはその予定者
- 9.前記以外の寺族
- 10.寺族以外の衆徒
- 11.法務員
- 12.近隣寺院からの手伝い
- 13.親戚寺院からの手伝い
- 14.責任役員・総代
- 15.推進員
- 16.門徒（責任役員・総代・推進員以外）
- 17.門徒以外の地域住民
- 18.その他

()

⇒ **【問1】で、「帰敬式」を選択した方への質問**

【問1-⑨】

貴寺院で執行される帰敬式（※枕経・通夜・葬儀の際に執行するものを除く）について、該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。（複数選択可）

- 1.門徒の希望に応じて随時執行している
- 2.報恩講や永代経などの法要の際に定期的に執行している
- 3.その他

()

【問2】

「法話」を行っている法要行事について、下記より該当するものをすべて選択してください。「その他の法要・行事」を選択した方は、その内容を入力してください。（複数選択可）

- 1.報恩講・御正忌・御七夜（※名称に関わらず年に一度の「報恩講」として勤めているもの）
- 2.「御正忌」「御七夜」などの名称で、報恩講とは別に親鸞聖人の御祥月命日に合わせて行う法要
- 3.宗祖のご命日
- 4.蓮如上人に関わる法要（ご命日や御忌など）
- 5.宗祖・蓮如上人以外の歴代門首に関わる法要（ご命日や御忌など）

【1. 法要・行事《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】》】

- 6.聖徳太子に関わる法要（ご命日や御忌など）
- 7.修正会
- 8.春の彼岸会
- 9.秋の彼岸会
- 10.永代経・祠堂経
- 11.盂蘭盆会・盆会
- 12.暁天講座
- 13.歳末勤行（※いわゆる除夜の鐘などを含む）
- 14.宗祖御誕生会
- 15.初参り式
- 16.花まつり
- 17.子ども報恩講
- 18.成人式
- 19.門徒の仏前結婚式
- 20.追弔会（※相続講や戦没者などの追弔会）
- 21.虫干し法要や法宝物公開
- 22.帰敬式（※枕経・通夜・葬儀の際に執行するものを除く）
- 23.その他の法要・行事
（）
- 24.いずれの法要・行事でも法話は行っていない

【問3】

貴寺院において、これまで音楽法要を勤めたことがありますか？該当するものを選択してください。

- 1.毎年勤めている
- 2.定期的ではないが勤めたことがある
- 3.勤めたことはない

2. 日常の法務

次に貴寺院における日常の法務についてお尋ねします。

(1) 貴寺院が執行する通夜・葬儀・中陰についてお尋ねします。(4/76問～10/76問)

【問4】

葬儀を年間どのくらい執行しましたか？

過去5年間の平均執行回数を半角数字で入力してください。

また、葬儀社・派遣業者からの依頼による門徒以外の葬儀は全体の何%にあたるかを入力してください。

過去5年間の葬儀の年間平均執行回数 () 回

葬儀社・派遣業者からの依頼による葬儀の割合 () %

【問5】

ここ10年(2012年頃と比べて)における門徒の葬儀執行件数の変化について、該当するものを選択してください。

- 1.増えた
- 2.変わらない
- 3.減った ⇒ **【問5-①】**にもお答えください。

⇒ **【問5】**で、「減った」を選択した方への質問

【問5-①】

葬儀の執行件数が減った理由として多いものは、次のどれですか？下記より該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。(複数選択可)

- 1.門徒の減少
- 2.葬儀自体の不執行(直葬などの増加)
- 3.新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響
- 4.その他

()

【問6】

通夜・葬儀・中陰における現在の状況について、下記より該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。(複数選択可)

- 1.通夜を省略したいいわゆる「一日葬」を依頼されることがある
- 2.初七日を還骨勤行とあわせて行うことがある
- 3.葬儀を一人で執行することがある
- 4.通夜・葬儀を勤めることなく直接火葬場での勤行を依頼されることがある
- 5.棺前勤行・葬場勤行とあわせて初七日を勤めることがある
- 6.中陰のお参りを断られることがある
- 7.初七日の次は満中陰のことがある
- 8.門徒であるのに葬儀の依頼がないことがある
- 9.もともと他宗派・他宗教の檀信徒であった方から葬儀を依頼されることがある
- 10.もともと大谷派に縁があったが現在手次寺のない方から葬儀を依頼されることがある

【2. 日常の法務《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】】

11.ペット葬を依頼されることがある

12.該当する状況はない

13.その他

()

【問7】

現在、門徒の葬儀をどのような会場で執行していますか？

各会場の割合について、合計100%になるように、それぞれおおよそのパーセンテージ(%)を半角数字で入力してください。

葬儀の執行がまったくない場合は、すべて0を入力してください。

	割合
自 宅	%
寺 院	%
公民館など公共施設	%
セレモニー会館	%
そ の 他	%
合 計	100%

【問8】

門徒の通夜・葬儀における参列者について、現在の平均人数を下記から選択してください。

1. 1～4 人

2. 5～9 人

3. 10～19 人

4. 20～29 人

5. 30～49 人

6. 50～69 人

7. 70～99 人

8. 100 人以上

9.通夜・葬儀の執行はない

【問9】

門徒の通夜・葬儀・中陰において、どの場面で法話をしていますか？下記より該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。(複数選択可)

1.枕勤め(枕経)

2.納棺

3.仮通夜

4.通夜

5.葬儀

6.還骨勤行

7.初七日

8.二七日

【2. 日常の法務《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】》】

- 9.三七日
- 10.四七日
- 11.五七日 (35日)
- 12.六七日
- 13.満中陰 (49日)
- 14.初月忌
- 15.百ヵ日
- 16.通夜・葬儀において法話はしていない ⇒ **【問9-①】**にもお答えください。
- 17.中陰において法話はしていない ⇒ **【問9-②】**にもお答えください。
- 18.その他

()

⇒ **【問9】**で、「通夜・葬儀において法話はしていない」を選択した方への質問

【問9-①】

「通夜・葬儀において法話はしていない」理由として最も大きな理由を下記より選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。

- 1.法話をする時間がない
- 2.法話をする自信がない
- 3.法話をする必要を感じない
- 4.近隣寺院も法話をしていない
- 5.先代も法話をしていなかった
- 6.その他

()

⇒ **【設問9】**で、「中陰において法話はしていない」を選択した方への質問

【問9-②】

「中陰において法話はしていない」理由として最も大きな理由を下記より選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。

- 1.法話をする時間がない
- 2.法話をする自信がない
- 3.法話をする必要を感じない
- 4.近隣寺院も法話をしていない
- 5.先代も法話をしていなかった
- 6.その他

()

【問10】

葬儀に関連して、ここ10年(2012年頃と比べて)増えたと感じる相談事がありますか?下記より該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。(複数)

【2. 日常の法務《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】】

選択可)

- 1.布施の金額
- 2.中陰などの簡略化
- 3.法名や院号に関すること
- 4.納骨の場所と時期
- 5.墓の建て方
- 6.墓じまい
- 7.改葬
- 8.仏壇じまい
- 9.僧侶派遣に関するトラブル
- 10.門徒本人の葬儀について
- 11.中陰・年忌法要などのインターネット配信の要望
- 12.特に増えたと感じる相談事はない
- 13.その他

()

(2) 貴寺院が執行する門徒の年忌法要(いわゆる法事)についてお尋ねします。(11/76問~17/76問)

【問11】

門徒の年忌法要を年間どのくらい執行しましたか？

過去5年間の平均執行回数を半角数字で入力してください。

過去5年間の年忌法要の年間平均執行回数()回

【問12】

ここ10年(2012年頃と比べて)における門徒の年忌法要執行件数の変化について、該当するものを選択してください。

- 1.増えた
- 2.変わらない
- 3.減った ⇒ **【問12-①】**にもお答えください。

⇒ **【問12】**で、「減った」を選択した方への質問

【問12-①】

年忌法要の執行件数が減った理由として多いものは、次のどれですか？下記より該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。(複数選択可)

- 1.門徒の減少
- 2.年忌法要の省略または併修の増加
- 3.年忌法要をまったく勤めない門徒の増加
- 4.新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響
- 5.その他

()

【問 13】

門徒の年忌法要の多くは、何回忌まで勤められますか？該当するものを選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。

- 1. 1 周忌
- 2. 3 回忌
- 3. 7 回忌
- 4. 1 3 回忌
- 5. 1 7 回忌
- 6. 2 3 回忌
- 7. 2 5 回忌
- 8. 2 7 回忌
- 9. 3 3 回忌
- 10. 5 0 回忌
- 11. 1 0 0 回忌
- 12. 1 0 0 回忌以上続く
- 13. 門徒の年忌法要は勤めていない
- 14. その他

()

【問 14】

現在、門徒の年忌法要をどのような会場で執行していますか？

各会場の割合について、合計100%になるように、それぞれおおよそのパーセンテージ（%）を半角数字で入力してください。

年忌法要の執行がまったくない場合は、すべて0を入力してください。

	割合
自 宅	%
寺 院	%
公民館など公共施設	%
セレモニー会館	%
そ の 他	%
合 計	1 0 0 %

【問 15】

門徒の年忌法要における参列者について、現在の平均人数を下記から選択してください。

- 1. 1～4 人
- 2. 5～9 人
- 3. 10～19 人
- 4. 20～29 人
- 5. 30～49 人

【2. 日常の法務《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】》】

- 6. 50人以上
- 7. 門徒の年忌法要は勤めていない

【問16】

門徒の年忌法要で法話をしていますか？該当するものを選択してください。

- 1. 必ずしている
- 2. できる限りしている
- 3. していない ⇒ **【問16-①】**にもお答えください。

⇒ **【問16】**で、(門徒の年忌法要で法話を)「していない」を選択した方への質問

【問16-①】

法話をしていない理由として最も大きな理由を下記より選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。

- 1. 法話をする時間がない
- 2. 法話をする自信がない
- 3. 法話をする必要を感じない
- 4. 近隣寺院も法話をしていない
- 5. 先代も法話をしていなかった
- 6. その他

(

)

【問17】

各門徒に年忌法要の時期を伝える個別の案内はどのような形でしていますか？下記より該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。(複数選択可)

- 1. 本堂などに個別に掲示
- 2. 寺報に個別に掲載
- 3. 手紙やハガキの送付
- 4. 電子メールの送付
- 5. SNS (LINE や Facebook など) による案内
- 6. 電話による案内
- 7. 住職など寺族・僧侶が口頭で伝える
- 8. 門徒総代や寺院役員などが口頭で伝える
- 9. 個別には案内をしていない
- 10. その他

(

)

(3) 貴寺院における通夜・葬儀・中陰・年忌法要以外で門徒宅に定期的にお参りに伺う機会についてお尋ねします。(18/76問～21/76問)

【問18】

【2. 日常の法務《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】】

月参り（月忌、常飯、速夜参りなど）をしていますか？該当するものを選択してください。

- 1.門徒の大部分にしている ⇒ 【問18-①】にもお答えください。
- 2.門徒の半分以上にしている ⇒ 【問18-①】にもお答えください。
- 3.門徒の一部分にしている ⇒ 【問18-①】にもお答えください。
- 4.月参りはしていない

⇒ 【問18】で、月参りを「している」に該当する項目（「門徒の大部分にしている」、「門徒の半分以上にしている」、「門徒の一部分にしている」）を選択した方への質問

【問18-①】

月参りにおける一軒の門徒宅での法話や会話など、お勤め以外で門徒とコミュニケーションをとる時間の平均値を選択してください。

- 1.お勤めの時間しかない
- 2.5分未満
- 3.5～15分程度
- 4.15～30分程度
- 5.30～60分程度
- 6.1時間以上

【問19】

お取越（門徒宅でのお内仏の報恩講）をしていますか？該当するものを選択してください。

- 1.門徒の大部分にしている
- 2.門徒の半分以上にしている
- 3.門徒の一部分にしている
- 4.お取越（門徒宅でのお内仏の報恩講）はしていない

【問20】

門徒宅に定期的にお参りに向う機会（通夜・葬儀・中陰・年忌法要・月参り・お取越以外）はありますか？該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。（複数選択可）

- 1.年忌法要以外の祥月命日のお参り
- 2.年始参り
- 3.お盆参り
- 4.春のお彼岸参り
- 5.秋のお彼岸参り
- 6.その他

（

）

- 7.通夜・葬儀・中陰・年忌法要・月参り・お取越（門徒宅でのお内仏の報恩講）以外で門徒宅に定期的にお参りに向う機会はない

【問21】

法務を行っている方について、該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、そ

【2. 日常の法務《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】】

の内容を入力してください。(複数選択可)

- 1.住職・教会主管者
- 2.代務者
- 3.坊守
- 4.副住職
- 5.前住職
- 6.前坊守
- 7.准坊守
- 8.候補衆徒またはその予定者
- 9.前記以外の寺族である衆徒
- 10.寺族以外の衆徒
- 11.法務員
- 12.臨時雇用の僧侶(季節行事などのアルバイト)
- 13.その他

()

3. 寺院における教化活動

(1) 貴寺院における法要・行事以外での聞法会についてお尋ねします。(22/76問)

【問22】

法要・行事（【問1】でお答えいただいた報恩講・修正会・永代経など）以外の聞法会（同朋の会やお講など、名称は問いません）の有無について、該当するものを選択してください。

- 1.ある ⇒ **【問22-①】～【問22-④】**にもお答えください。
- 2.ない

⇒ **【問22】**で、「ある」を選択した方への質問

【問22-①】

聞法会の開催頻度を選択してください。なお、聞法会が複数ある場合は、それらを合算した回数をお答えください。

- 1.毎週1回以上
- 2.ほぼ毎月1回
- 3.年に5～6回
- 4.年に3～4回
- 5.年に1～2回
- 6.年に1回未満

【問22-②】

聞法会の平均出席人数を選択してください。

- 1.1～4人
- 2.5～9人
- 3.10～19人
- 4.20～29人
- 5.30～49人
- 6.50～99人
- 7.100人以上

【問22-③】

聞法会において、座談を行っていますか？該当するものを選択してください。

- 1.よく行っている
- 2.ときどき行っている
- 3.あまり行っていない
- 4.まったく行っていない

【問22-④】

聞法会について、「同朋の会結成届」は提出されていますか？該当するものを選択してください。

※「同朋の会結成届」を提出（申請費用は不要）いただくと、「同朋の会提灯」・「同朋の会奉仕上山旗」が贈られます。詳しくは、お近くの教務所へお尋ねください。

- 1.提出している
- 2.提出していない

【3. 寺院における教化活動《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】】

○3.わからない

(2) 貴寺院において取り組まれている教化組織や教化事業などについてお尋ねします。(23/76 問～24/76 問)

【問23】

組織されている「教化組織」について、該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。(複数選択可)

- 1.同朋の会
- 2.講
- 3.子ども会(※開催回数は問いません。日曜学校などの名称も含む)
- 4.ボーイスカウト・ガールスカウト活動
- 5.青年会(※名称に関わらず若者を対象とした会)
- 6.合唱団
- 7.婦人会(※名称に関わらず女性を対象とした会)
- 8.ご命日の集い
- 9.教化組織はない
- 10.その他

()

【問24】

現在取り組まれている活動について、該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。

なお、掲示伝道・視聴覚伝道・文書伝道・インターネットを活用した取り組みについては、次の(3)以降にてお尋ねします。(複数選択可)

- 1.正信偈などお聖教の書写
- 2.お聖教など書物の輪読
- 3.『同朋新聞』の輪読
- 4.お勤めの練習(※子どもを対象としたもの)
- 5.お勤めの練習(※対象年齢を限定しないもの)
- 6.若者を対象としたつどいや聞法会
- 7.乳幼児親子を対象とした幼児広場(幼児が集える場)や育児サロン
- 8.子ども食堂(※子どもや親、地域の方に対し、無料または安価で食事を提供する活動)
- 9.寺院・境内を会場としたラジオ体操
- 10.寺院を会場とした青少幼年対象の塾や習い事
- 11.寺院を会場とした学童保育
- 12.寺院を会場としたフリースクール(※不登校などの課題を抱える子どもに対し、学習活動、教育相談、体験活動等を行う場)
- 13.除夜の鐘への子どもや若者の参加奨励

【3. 寺院における教化活動《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】》】

- 14.鐘つきへの子どもや若者の参加奨励（※除夜の鐘を除く諸行事など）
 - 15.高齢者を対象としたサロン
 - 16.グリーンケアの取り組み（※大切な人や物などを失うことによって生じる、その人なりの自然な反応、状態、プロセスに寄り添う取り組み）
 - 17.差別問題の学習
 - 18.非戦・平和の学習
 - 19.文化講演会
 - 20.書道教室・茶道教室・華道教室・句会などの文化教室
 - 21.カフェやお茶会などの憩いの場
 - 22.落語会
 - 23.コンサートなどの音楽催事
 - 24.フードバンク（※お寺への「おそなえ」などを、支援を必要とする家庭へ無償で配布する「おてらおやつクラブ」などの取り組み）
 - 25.取り組んでいる事業はない
 - 26.その他
- ()

(3) 貴寺院において取り組まれている掲示伝道（掲示板の設置など）・視聴覚伝道（Blu-ray・DVD・ビデオ・オンライン動画などの視聴や紙芝居などを使用した教化活動）・文書伝道（寺報、『同朋新聞』、教化冊子などの配布）についてお尋ねします。（25/76問～27/76問）

【問25】

掲示伝道（掲示板の設置など）を実施していますか？該当するものを選択してください。

- 1.実施している ⇒ **【問25-①】**にもお答えください。
- 2.実施していない

⇒ **【問25】**で、「実施している」を選択した方への質問

【問25-①】

掲示板への法語の貼り替えの頻度はどの程度ですか？該当するものを選択してください。

- 1.ほぼ毎日
- 2.3日に1回程度
- 3.1週間に1回程度
- 4.2週間に1回程度
- 5.月に1回程度
- 6.2～3ヵ月に1回程度
- 7.6ヵ月に1回程度
- 8.年に1回程度
- 9.数年に1回程度
- 10.ほぼ貼り替えない

【3. 寺院における教化活動《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】》】

【問26】

視聴覚伝道（Blu-ray・DVD・ビデオ・オンライン動画などの視聴や紙芝居などを使用した教化活動）を実施していますか？該当するものを選択してください。

- 1.実施している ⇒ **【問26-①】** にもお答えください。
- 2.実施していない

⇒ **【問26】** で、「実施している」を選択した方への質問

【問26-①】

視聴覚教材はどのような用途で活用していますか？該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。（複数選択可）

- 1.法話に代えて
- 2.お勤めの練習
- 3.発題・問題提起
- 4.レクリエーションとして
- 5.その他

(

)

【問27】

文書伝道（寺報、『同朋新聞』、教化冊子などの配布）を実施していますか？該当するものを選択してください。

- 1.実施している ⇒ **【問27-①】** にもお答えください。
- 2.実施していない

⇒ **【問27】** で、「実施している」を選択した方への質問

【問27-①】

文書伝道で配布（活用）しているものについて、該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。（複数選択可）

- 1.自坊で作成した寺報 ⇒ **【問27-②】** にもお答えください。
- 2.『同朋新聞』
- 3.教区で発行する新聞など
- 4.組で発行する新聞など
- 5.有志で発行する新聞など
- 6.『法語カレンダー』（真宗教団連合発行）
- 7.『今日のことば』（東本願寺出版発行）
- 8.教化冊子『真宗の生活』（真宗大谷派発行）
- 9.教えに関するリーフレットや冊子
- 10.葬儀や法事に関するリーフレットや冊子
- 11.お内仏に関するリーフレットや冊子
- 12.青少幼年教化に関するリーフレットや冊子

【3. 寺院における教化活動《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】》】

- 13.差別問題に関するリーフレットや冊子
- 14.非戦・平和問題に関するリーフレットや冊子
- 15.カルト問題に関するリーフレットや冊子
- 16.その他（)

⇒ **【問27-①】**で、「自坊で作成した寺報」を選択した方への質問

【問27-②】

寺報の発行頻度について、該当するものを選択してください。

- 1.月2回以上
- 2.月1回程度
- 3.2～3ヵ月に1回程度
- 4.6ヵ月に1回程度
- 5.年1回程度
- 6.年に1回未満

(4) 貴寺院において取り組まれているインターネットを活用した教化伝道についてお尋ねします。
(28/76問)

【問28】

インターネットを利用する環境（パソコン、タブレット、スマートフォンなどの機器があり、インターネットを利用できる環境）がありますか？

- 1.ある ⇒ **【問28-①】**にもお答えください。
- 2.ない

⇒ **【問28】**で、「ある」を選択した方への質問

【問28-①】

インターネットを活用した教化活動で利用している具体的ツールは何ですか？寺院で開設・配信・実施しているものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。（複数選択可）

- 1.ホームページ
- 2.ブログ
- 3.メールマガジン
- 4.Facebook ページ
- 5.LINE 公式アカウント
- 6.X (旧 Twitter)
- 7.Instagram
- 8.TikTok
- 9.YouTube チャンネル
- 10.Zoom などのオンライン会議ツール

【3. 寺院における教化活動《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】》】

- 11.ポッドキャストなどのインターネットラジオ
 - 12.インターネットを教化活動には利用していない
 - 13.その他
- ()

(5) これまでお答えいただいた貴寺院において取り組まれている教化活動全般についてお尋ねします。
(29/76問～30/76問)

【問29】

聞法会、教化組織や教化事業などの対象として想定している世代はどのようになっていますか？該当するものをすべて選択してください。(複数選択可)

- 1.乳幼児(0歳～5歳)
- 2.小学生
- 3.中学生
- 4.高校生
- 5.若者(19歳～35歳)
- 6.壮年(36歳～44歳)
- 7.中年(45歳～64歳)
- 8.高年(65歳以上)
- 9.対象世代を意識したことはない
- 10.聞法会、教化組織や教化事業はない ⇒ 【問31】へお進みください。

【問30】

聞法会、教化組織や教化事業などの運営に携わる方はどなたですか？該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。(複数選択可)

- 1.住職・教会主管者
- 2.代務者
- 3.坊守
- 4.副住職
- 5.前住職
- 6.前坊守
- 7.准坊守
- 8.候補衆徒またはその予定者
- 9.前記以外の寺族
- 10.寺族以外の衆徒
- 11.法務員
- 12.臨時雇用の僧侶(季節行事などのアルバイト)
- 13.教区や組から派遣されるスタッフ
- 14.責任役員・総代

【3. 寺院における教化活動《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】】

15.推進員

16.門徒（責任役員・総代・推進員以外）

17.その他

（）

4. 宗派（本山）との関係

ここからは、貴寺院と宗派（本山）との関係についてお尋ねします。（31/76問～34/76問）

【問31】

門徒を引率しての真宗本廟奉仕（奉仕団）への参加について、ここ10年の状況として該当するものを選択してください。

なお、貴寺院単独で実施するものの他、他寺院と共同してのものや、組や教区などの奉仕団へ貴寺院の所属門徒を引率しての参加の場合も含んでお答えください。

- 1.毎年、参加している
- 2.数年に一度、参加している
- 3.10年に一度程度、参加している
- 4.寺院や団体での参加はしていないが、個人などでの参加を奨励している
- 5.特に何もしていない

【問32】

【問31】でお答えいただいた「真宗本廟奉仕」以外で、門徒を引率しての団体参拝などの上山について、ここ10年の状況として該当するものを選択してください。

なお、貴寺院単独で実施するものの他、他寺院と共同してのものや、組や教区などの団体参拝へ貴寺院の所属門徒を引率しての参加の場合も含んでお答えください。

- 1.毎年、上山している
- 2.数年に一度、上山している
- 3.10年に一度程度、上山している
- 4.寺院や団体での上山はしていないが、個人などでの上山を奨励している
- 5.特に何もしていない

【問33】

帰敬式（※枕経・通夜・葬儀の際に執行するものを除く）はどのように奨励していますか？該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。（複数選択可）

- 1.真宗本廟奉仕（奉仕団）で上山した際の受式を奨励している
- 2.真宗本廟団体参拝など門徒を引率して上山した際の受式を奨励している
- 3.門徒の家族や個人で上山した際の受式を奨励している
- 4.教区行事や別院での法要の際の受式を奨励している
- 5.自坊で執行する帰敬式での受式を奨励している
- 6.特に帰敬式の受式奨励はしていない
- 7.その他

（ ）

【問34】

宗派（本山）の情報をどのような媒体から得たいと考えますか？該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。（複数選択可）

- 1.『真宗』誌から
- 2.『同朋新聞』から

【4. 宗派（本山）との関係《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】】

3.寺院・教会定期直送便に封入されたチラシなどから

4.ホームページから

5.Facebook や X（旧 Twitter）、Instagram など SNS から

6.メールマガジンから

7.LINE から

8.教区通信などから

9.特に情報は必要としていない

10.その他

(

)

5. 僧侶の学び

(1) 住職・教会主管者であるあなた自身についてお尋ねします。(35/76問～37/76問)

【問35】

あなたは真宗大谷派教師資格をどのように取得しましたか？教師資格を取得した教育機関もしくは方途について、該当するものを選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。

なお、代務者は「代務者はこちらを選択」を、輪番は「輪番はこちらを選択」を、寺族の代表者等は「寺族の代表者・寺族の方からの回答はこちらを選択」を選択してください。

- 1.大谷大学（短期大学部含む）
- 2.同朋大学
- 3.九州大谷短期大学
- 4.大谷高等学校
- 5.大谷専修学院
- 6.仙台真宗学院
- 7.三条真宗学院（現 新潟真宗学院三条学舎）
- 8.高田真宗学院（現 新潟真宗学院高田学舎）
- 9.金沢真宗学院
- 10.大垣真宗学院
- 11.岡崎真宗学院
- 12.名古屋真宗学院
- 13.大阪真宗学院
- 14.山陽真宗学院
- 15.教師試験検定
- 16.その他（）
- 17.代務者はこちらを選択 ⇒ 【問44】へお進みください。
- 18.輪番はこちらを選択 ⇒ 【問54】へお進みください。
- 19.寺族の代表者・寺族の方からの回答はこちらを選択 ⇒ 【問45】へお進みください。

【問36】

あなたは現在、どのように真宗の教えを学んでいますか？該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。（複数選択可）

- 1.宗派（本山）が主催する研修会・講演会・法座
- 2.教区が主催する研修会・講演会・法座
- 3.教化エリアで開催される研修会・講演会・法座
- 4.組が主催する研修会・講演会・法座
- 5.別院が主催する研修会・講演会・法座
- 6.近隣寺院が主催する研修会・講演会・法座
- 7.有志が主催する研修会・講演会・法座
- 8.自坊が主催する研修会・講演会・法座

【5. 僧侶の学び《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】》】

- 9.宗門校（大学・短大・専修学院）での学び
- 10.その他の大学などでの学び
- 11.真宗学院での学び
- 12.独学（読書・動画視聴など）
- 13.特に学んでいない
- 14.その他

（

【問37】

あなたは、貴寺院で法話のある法要・行事あるいは、参りあいなどで出仕した寺院の法要・行事での法話を門徒と共に聴聞していますか？該当するものを選択してください。

- 1.よくしている
- 2.ときどきしている
- 3.あまりしていない
- 4.まったくしていない

(2) 住職・教会主管者であるあなた自身が必要とする聞法の間法や学びの場についてお尋ねします。

(38/76問～39/76問)

【問38】

あなたは、どのような方法での聞法や学びを必要とされていますか？該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。(複数選択可)

- 1.真宗本廟奉仕のような寝食を共にする聞法・学び
- 2.対面による聞法・学び
- 3.同時双方向型のオンラインシステム（Zoomなど）を用いた聞法・学び
- 4.独学できる動画
- 5.独学できる音声素材
- 6.独学できる書籍
- 7.必要としていない
- 8.その他

（

【問39】

あなたは、どのような内容の学びを必要とされていますか？該当するものをすべて選択してください。

「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。(複数選択可)

- 1.教学の研鑽
- 2.法話の研鑽
- 3.声明・儀式作法
- 4.荘厳・給仕
- 5.法衣の着方
- 6.揭示伝道・文書伝道に関する学び

【5. 僧侶の学び《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】】

- 7.寺院運営の事務の仕方
- 8.寺院運営に係る経理の仕方
- 9.コミュニケーション・傾聴に関する学び
- 10.グリーフケアに関する学び
- 11.地域福祉の実践に関する学び（子ども食堂運営や高齢者ケアの実践など）
- 12.地域福祉の連携に関する学び（地域包括支援センターへの接続など）
- 13.差別問題に関する学び
- 14.非戦・平和に関する学び
- 15.必要と思う学びはない
- 16.その他

()

6. 寺族

(1) 貴寺院の住職及び住職世帯についてお尋ねします。(40/76問～44/76問)

【問40】

寺院活動(葬儀・法事など)のみで、住職であるあなたの世帯が生活できる収入を得られていますか？
該当するものを選択してください。

- 1.得られている
- 2.どちらかといえば得られている
- 3.どちらかといえば得られていない
- 4.得られていない

【問41】

住職であるあなたは、貴寺院の寺務・法務以外に、他寺院での布教伝道(法話など)にも従事していますか？

過去1年間に布教伝道(法話など)を行った回数で該当するものを1つ選択してください。

- 1.していない
- 2.1～4回
- 3.5～9回
- 4.10～29回
- 5.30～49回
- 6.50回以上

【問42】

住職であるあなたの世帯の収入源で、該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。(複数選択可)

- 1.貴寺院からの給与
- 2.布教伝道(法話など)から得られる収入
- 3.他寺院での法要への加勢(助音など)から得られる収入
- 4.代務寺院から得られる収入
- 5.資産から得られる収入
- 6.年金収入
- 7.住職であるあなたの兼職から得られる収入⇒【問42-①】～【問42-④】にもお答えください。
- 8.住職であるあなた以外の家族からの収入
- 9.その他()

⇒【問42】で、「住職であるあなたの兼職から得られる収入」を選択した方への質問

【問42-①】

住職であるあなたが報酬を得て従事しているお仕事の雇用形態などについて、該当するものをすべて選択してください。(複数選択可)

- 1.正規の職員・従業員
(一般職員や正社員などで、常勤の宗務役員や別院職員、国会・県市区町村議会議員も含む)
- 2.労働者派遣事業所の派遣社員

【6. 寺族《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】】

3.パート・アルバイト・その他

(契約社員、嘱託なども含む)

4.会社などの役員

5.自営業主

(個人経営の店主・工場主・農業主などの事業主や開業医・著述家・行商従事者など)

6.家族従業者

(農家や個人商店などで、農作業や店の仕事などを手伝っている家族)

7.家庭内の賃仕事(内職)

(材料が支給され、大がかりな固定的設備を必要としない仕事を自宅で一人でやっている場合)

【問42-②】

住職であるあなたが報酬を得て従事しているお仕事の業種について、該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。(複数選択可)

1.農林漁業(園芸、畜産を含む)、鉱業、採石業、砂利採取業

2.建設業(工事業)

3.製造業

4.電気・ガス・熱供給・水道業

5.情報通信業(映像・音声制作、出版、広告制作業を含む)

6.運輸業、郵便業(倉庫業、梱包業を含む)

7.卸売業、小売業

8.金融業、保険業(質屋を含む)

9.不動産業、物品賃貸業

10.学術研究、専門・技術サービス業(デザイン業、広告業、写真業を含む)

11.宿泊業、飲食サービス業

12.生活関連サービス業、娯楽業

13.教育、学習支援業

14.医療、福祉

15.複合サービス業(郵便局、協同組合)

16.その他サービス業(廃棄物処理業、自動車整備業、機械等修理業、職業紹介・労働者派遣業、事業サービス業、政治・経済・文化団体など)

17.公務(国、地方)

18.他の寺院での寺務・法務への従事

19.宗務所、教務所、別院など、宗門の仕事に従事

20.その他

()

【問42-③】

住職であるあなたが報酬を得て従事しているお仕事について、1週間あたり何日くらい働いていますか?週あたりの労働日数を半角数字で入力してください。

なお、週1日に満たない場合は、1ヵ月あたりの労働日数を4(週)で割り、おおよその数字を小数

【6. 寺族《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】】】

点を用いて入力してください。(例：月2日の場合は0.5)

週あたりの労働日数（ ）日

【問42-④】

住職であるあなたが報酬を得て従事しているお仕事について、仕事をしている日は、1日あたり何時間くらい働いていますか？1日あたりの労働時間を半角数字で入力してください。

1日あたりの労働時間（ ）時間

【問43】

住職であるあなたは、現在どのような地域活動やボランティア活動に参加していますか？該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。(複数選択可)

- 1.環境美化や環境保全など環境に関わる活動
- 2.まちづくりなど地域の活性化(過疎対策など含む)に関わる活動
- 3.地域行政全般に関わる活動(県市区町村議会議員など)
- 4.地域の社会福祉全般に関わる活動(民生委員、社会福祉協議会への参画など)
- 5.高齢者の支援に関わる活動
- 6.障害者の支援に関わる活動
- 7.犯罪者支援に関わる活動(保護司・教誨師・篤志面接委員など)
- 8.地域における司法に関わる活動(調停委員など)
- 9.交通安全・防犯など地域の安全に関わる活動
- 10.子育て支援に関わる活動(児童委員など含む)
- 11.青少年の非行防止や健全な育成に関わる活動(少年補導員、少年指導委員、少年警察協助力員など)
- 12.青少年の育成に関わる活動(青少年指導員・青少年相談員・青年団・少年団など)
- 13.教育委員など地方教育行政に関わる活動
- 14.人びとの学習活動に関する支援や指導に関わる活動
- 15.スポーツに関わる活動(スポーツ推進委員など)
- 16.芸術・文化に関わる活動
- 17.地域の伝統行事に関わる活動
- 18.消防団など地域の消防に関わる活動
- 19.被災地支援など災害救援に関する活動
- 20.医療や健康に関わる活動
- 21.自死問題に関わる活動
- 22.人権・差別に関わる活動(人権擁護委員、隣保館職員など)
- 23.男女共同参画や性の多様性などジェンダーに関わる活動
- 24.婦人会など女性を対象とした活動
- 25.貧困・経済格差・教育格差に関わる活動(ホームレス支援など含む)
- 26.途上国支援など国際協力や国際交流に関わる活動
- 27.非戦平和に関わる活動
- 28.動物愛護に関わる活動

【6. 寺族《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】】

- 29.バザーや募金活動
- 30.地域の仏教会に関わる活動
- 31.特に参加していない
- 32.その他

()

【問44】

住職（代務者）であるあなたは、貴寺院を運営する中でどの程度、充実感を得ていますか？11段階で表したとき、該当するものを選択してください。

- (まったく感じていない) ○0○1○2○3○4○5○6○7○8○9○10 (非常に感じている)
○わからない

(2) 貴寺院の坊守についてお尋ねします。(45/76問～47/76問)

※坊守とは、住職又は教会主管者の配偶者（住職又は教会主管者が欠けた場合であっても、新たに住職又は教会主管者が就任するまでの間は坊守として回答してください）、もしくは、住職又は教会主管者に配偶者がいない場合で、特に必要があるときに成年以上の寺族の中から選定した坊守がいる場合はその方のことで回答してください。

【問45】

坊守について、該当するものを選択してください。

- 1.真宗大谷派教師資格を取得している ⇒ **【問45-①】**にもお答えください。
- 2.真宗大谷派教師資格を取得していないが、得度している ⇒ **【問45-①】**にもお答えください。
- 3.得度していないが、帰敬式を受式している
- 4.坊守はいるが、1～3のいずれにも該当しない
- 5.坊守はいない ⇒ **【問48】**へお進みください。

⇒ **【問45】**で、「真宗大谷派教師資格を取得している」もしくは「真宗大谷派教師資格は取得していないが得度している」を選択した方への質問

【問45-①】

坊守は、貴寺院の寺務・法務以外に、他寺院での布教伝道（法話など）にも従事していますか？
過去1年間に布教伝道（法話など）を行った回数で該当するものを1つ選択してください。

- 1.していない
- 2.1～4回
- 3.5～9回
- 4.10～29回
- 5.30～49回
- 6.50回以上

【問46】

坊守は、貴寺院の寺務・法務や布教伝道（法話など）以外の職業（兼職）に従事していますか？該当するものを選択してください。

【6. 寺族《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】】

○1.している ⇒ **【問46-①】～【問46-④】**にもお答えください。

○2.していない

⇒ **【問46】**で、**(兼職を)「している」**を選択した方への質問

【問46-①】

坊守が報酬を得て従事しているお仕事の雇用形態などについて、該当するものをすべて選択してください。(複数選択可)

1.正規の職員・従業員

(一般職員や正社員などで、常勤の宗務役員や別院職員、国会・県市区町村議会議員も含む)

2.労働者派遣事業所の派遣社員

3.パート・アルバイト・その他

(契約社員、嘱託なども含む)

4.会社などの役員

5.自営業主

(個人経営の商店主・工場主・農業主などの事業主や開業医・著述家・行商従事者など)

6.家族従業者

(農家や個人商店などで、農作業や店の仕事などを手伝っている家族)

7.家庭内の賃仕事(内職)

(材料が支給され、大がかりな固定的設備を必要としない仕事を自宅で一人で行っている場合)

【問46-②】

坊守が報酬を得て従事しているお仕事の業種について、該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。(複数選択可)

1.農林漁業(園芸、畜産を含む)、鉱業、採石業、砂利採取業

2.建設業(工事業)

3.製造業

4.電気・ガス・熱供給・水道業

5.情報通信業(映像・音声制作、出版、広告制作業を含む)

6.運輸業、郵便業(倉庫業、梱包業を含む)

7.卸売業、小売業

8.金融業、保険業(質屋を含む)

9.不動産業、物品賃貸業

10.学術研究、専門・技術サービス業(デザイン業、広告業、写真業を含む)

11.宿泊業、飲食サービス業

12.生活関連サービス業、娯楽業

13.教育、学習支援業

14.医療、福祉

15.複合サービス業(郵便局、協同組合)

16.その他サービス業(廃棄物処理業、自動車整備業、機械等修理業、職業紹介・労働者派遣業、事業サービス業、政治・経済・文化団体など)

- 17.公務（国、地方）
- 18.他の寺院での寺務・法務への従事
- 19.宗務所、教務所、別院など、宗門の仕事に従事
- 20.その他

（ ）

【問46-③】

坊守が報酬を得て従事しているお仕事について、1週間あたり何日くらい働いていますか？週あたりの労働日数を半角数字で入力してください。

なお、週1日に満たない場合は、1ヵ月あたりの労働日数を4（週）で割り、おおよその数字を小数点を用いて入力してください。（例：月2日の場合は0.5）

週あたりの労働日数（ ）日

【問46-④】

坊守が報酬を得て従事しているお仕事について、仕事をしている日は、1日あたり何時間くらい働いていますか？1日あたりの労働時間を半角数字で入力してください。

1日あたりの労働時間（ ）時間

【問47】

坊守は、現在どのような地域活動やボランティア活動に参加していますか？該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。（複数選択可）

- 1.環境美化や環境保全など環境に関わる活動
- 2.まちづくりなど地域の活性化（過疎対策など含む）に関わる活動
- 3.地域行政全般に関わる活動（県市区町村議会議員など）
- 4.地域の社会福祉全般に関わる活動（民生委員、社会福祉協議会への参画など）
- 5.高齢者の支援に関わる活動
- 6.障害者の支援に関わる活動
- 7.犯罪者支援に関わる活動（保護司・教誨師・篤志面接委員など）
- 8.地域における司法に関わる活動（調停委員など）
- 9.交通安全・防犯など地域の安全に関わる活動
- 10.子育て支援に関わる活動（児童委員など含む）
- 11.青少年の非行防止や健全な育成に関わる活動（少年補導員、少年指導委員、少年警察協助力員など）
- 12.青少年の育成に関わる活動（青少年指導員・青少年相談員・青年団・少年団など）
- 13.教育委員など地方教育行政に関わる活動
- 14.人びとの学習活動に関する支援や指導に関わる活動
- 15.スポーツに関わる活動（スポーツ推進委員など）
- 16.芸術・文化に関わる活動
- 17.地域の伝統行事に関わる活動
- 18.消防団など地域の消防に関わる活動
- 19.被災地支援など災害救援に関する活動

【6. 寺族《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】】

- 20.医療や健康に関わる活動
- 21.自死問題に関わる活動
- 22.人権・差別に関わる活動（人権擁護委員、隣保館職員など）
- 23.男女共同参画や性の多様性などジェンダーに関わる活動
- 24.婦人会など女性を対象とした活動
- 25.貧困・経済格差・教育格差に関わる活動（ホームレス支援など含む）
- 26.途上国支援など国際協力や国際交流に関わる活動
- 27.非戦平和に関わる活動
- 28.動物愛護に関わる活動
- 29.バザーや募金活動
- 30.地域の仏教会に関わる活動
- 31.特に参加していない
- 32.その他

()

(3) 貴寺院の寺族についてお尋ねします。(48/76問～53/76問)

【問48】

寺族（住職・坊守も含む）の人数は何人ですか？半角数字で入力してください。

()人

【問49】

【問48】で答えていただいた寺族のうち、満9歳以上の寺族であって、得度されていない方は何人おられますか？半角数字で入力してください。

()人

【問50】

【問48】で答えていただいた寺族のうち、満18歳以上の寺族であって、真宗大谷派教師資格を取得されていない方は何人おられますか？半角数字で入力してください。

()人

【問51】

寺族（住職・坊守も含む）であって、貴寺院で日常的に生活している人数は何人ですか？半角数字で入力してください。

()人

【問52】

寺族（住職・坊守も含む）で、貴寺院内には住んでいないが、所属寺院と同一教区に住んでいる人数は何人ですか？半角数字で入力してください。

()人

【問53】

県外に住んでいる寺族（住職・坊守も含む）は、次のどの地域に住んでいますか？該当するものをすべ

【6. 寺族《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】】

て選択してください。(複数選択可)

- 0.県外に住んでいる寺族はいない
- 1.北海道
- 2.青森県
- 3.岩手県
- 4.宮城県
- 5.秋田県
- 6.山形県
- 7.福島県
- 8.茨城県
- 9.栃木県
- 10.群馬県
- 11.埼玉県
- 12.千葉県
- 13.東京都
- 14.神奈川県
- 15.新潟県
- 16.富山県
- 17.石川県
- 18.福井県
- 19.山梨県
- 20.長野県
- 21.岐阜県
- 22.静岡県
- 23.愛知県
- 24.三重県
- 25.滋賀県
- 26.京都府
- 27.大阪府
- 28.兵庫県
- 29.奈良県
- 30.和歌山県
- 31.鳥取県
- 32.島根県
- 33.岡山県
- 34.広島県
- 35.山口県
- 36.徳島県

【6. 寺族《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】】】

- 37.香川県
- 38.愛媛県
- 39.高知県
- 40.福岡県
- 41.佐賀県
- 42.長崎県
- 43.熊本県
- 44.大分県
- 45.宮崎県
- 46.鹿児島県
- 47.沖縄県
- 48.海外

7. 門徒の状況

(1) 貴寺院における門徒や地域の方との状況についてお尋ねします。(54/76問)

【問54】

門徒や地域の方からの相談（信仰相談に限らず、日常生活に関わる相談事なども含む）は、1ヵ月あたりのべ何人程度ありますか？該当するものを選択してください。

- 1. 0人
- 2. 1～4人
- 3. 5～9人
- 4. 10～29人
- 5. 30～49人
- 6. 50人以上

(2) 貴寺院における門徒の状況についてお尋ねします。(55/76問～59/76問)

【問55】

門徒戸数は、ここ10年（2012年頃と比べて）どのように変化しましたか？該当するものを選択してください。

- 1. 増えた
- 2. 変わらない
- 3. 減った

【問56】

門徒で、「正信偈のおつとめ」をできる人はどのくらいいますか？該当するものを選択してください。

- 1. 門徒のほとんどができる
- 2. 門徒の2/3はできる
- 3. 門徒の半分はできる
- 4. 門徒の1/3はできる
- 5. 門徒のほとんどができない
- 6. わからない

【問57】

門徒の納骨はどのように行われていますか？それぞれの納骨方法の割合について、該当するものを選択してください。

なお、分骨の場合もあるため、すべての納骨方法を合算して100%にならなくても構いません。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。

門徒がまったくいない場合は、すべて0%を選択してください。

	%
家墓もしくは個人墓	○1. 0% ○2. 1～19% ○3. 20～39% ○4. 40～59%
	○5. 60～79% ○6. 80～99% ○7. 100%

【7. 門徒の状況《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】】】

納骨堂	○1.0% ○2.1~19% ○3.20~39% ○4.40~59% ○5.60~79% ○6.80~99% ○7.100%
合同墓	○1.0% ○2.1~19% ○3.20~39% ○4.40~59% ○5.60~79% ○6.80~99% ○7.100%
真宗本廟収骨	○1.0% ○2.1~19% ○3.20~39% ○4.40~59% ○5.60~79% ○6.80~99% ○7.100%
大谷祖廟納骨	○1.0% ○2.1~19% ○3.20~39% ○4.40~59% ○5.60~79% ○6.80~99% ○7.100%
別院への納骨	○1.0% ○2.1~19% ○3.20~39% ○4.40~59% ○5.60~79% ○6.80~99% ○7.100%
樹木葬	○1.0% ○2.1~19% ○3.20~39% ○4.40~59% ○5.60~79% ○6.80~99% ○7.100%
散骨	○1.0% ○2.1~19% ○3.20~39% ○4.40~59% ○5.60~79% ○6.80~99% ○7.100%
納骨先がわからない	○1.0% ○2.1~19% ○3.20~39% ○4.40~59% ○5.60~79% ○6.80~99% ○7.100%
その他	○1.0% ○2.1~19% ○3.20~39% ○4.40~59% ○5.60~79% ○6.80~99% ○7.100%

その他

()

【問58】

門徒は、貴寺院からどれくらいの距離に住んでいますか？次の距離別のおおよその割合を、合計が100%になるように半角数字で入力してください。

門徒がまったくいない場合は、すべて0を入力してください。

	%
徒歩 15 分未満 (おおよそ 1 キロ以内)	%
車で 30 分未満	%
車で 30 分から 1 時間	%
車で 1 時間から 2 時間	%
車で 2 時間から 3 時間	%
車で 3 時間以上	%
合 計	100%

【問59】

ここ10年（2012年頃から）、門徒が貴寺院をはなれた理由をすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。（複数選択可）

- 1.寺院をはなれた門徒はいない
- 2.他宗教・他宗派へ改宗・転派したため
- 3.転居したため
- 4.門徒が亡くなりその家族がいなくなったため
- 5.門徒が亡くなりその家族が遠隔地に住んでいるため
- 6.墓地・納骨堂の事情のため
- 7.門徒の寺院への所属意識の薄れのため
- 8.その他

()

(3) 遠隔地や郊外地へ転居された貴寺院の門徒についてお尋ねします。(60/76問)

【問60】

ここ10年（2012年頃から）、遠隔地や郊外地へ転居した門徒はいますか？門徒世帯の全員が転居したことを基準にお答えください。

- 1.いる ⇒ **【問60-①】～【問60-④】**にもお答えください。
- 2.いない

⇒ **【問60】**で、「いる」を選択した方への質問

【問60-①】

ここ10年（2012年頃から）、門徒世帯の全員が転居したことがある地域をすべて選択してください。なお、同一都道府県内の転居の場合も、該当する都道府県を選択してください。（複数選択可）

- 1.北海道
- 2.青森県
- 3.岩手県
- 4.宮城県
- 5.秋田県
- 6.山形県
- 7.福島県
- 8.茨城県
- 9.栃木県
- 10.群馬県
- 11.埼玉県
- 12.千葉県
- 13.東京都

【7. 門徒の状況《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】》】

- 14.神奈川県
- 15.新潟県
- 16.富山県
- 17.石川県
- 18.福井県
- 19.山梨県
- 20.長野県
- 21.岐阜県
- 22.静岡県
- 23.愛知県
- 24.三重県
- 25.滋賀県
- 26.京都府
- 27.大阪府
- 28.兵庫県
- 29.奈良県
- 30.和歌山県
- 31.鳥取県
- 32.島根県
- 33.岡山県
- 34.広島県
- 35.山口県
- 36.徳島県
- 37.香川県
- 38.愛媛県
- 39.高知県
- 40.福岡県
- 41.佐賀県
- 42.長崎県
- 43.熊本県
- 44.大分県
- 45.宮崎県
- 46.鹿児島県
- 47.沖縄県
- 48.海外
- 49.転居先がわかる門徒はいない ⇒ 【問61】へお進みください。

【問60-②】

門徒の転居先で最も多い地域は、貴寺院からどれくらいの距離にありますか？該当するものを選択し

【7. 門徒の状況《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】】

てください。

- 1.車で1時間未満
- 2.車で1～2時間程度
- 3.車で3～4時間程度
- 4.車で5～6時間程度
- 5.車で6時間以上
- 6.わからない

【問60-③】

転居した門徒とはどのような関係になっていますか？転居した門徒の数を100%として、それぞれ該当するおおよそのパーセンテージ(%)を半角数字で入力してください。

	%
転居しても今までどおりの関係を維持	%
限定的だが関係を維持	%
無縁になった	⇒100%の場合は、【問61】へお進みください。%
合 計	100%

【問60-④】

転居した門徒との関係で該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。(複数選択可)

- 1.通夜・葬儀を依頼されている
- 2.転居先へ出向いて年忌法要などの仏事を行っている
- 3.寺院に出向いてもらい年忌法要などの仏事を行っている
- 4.墓地や納骨堂の管理をしている
- 5.年忌法要の案内を送っている
- 6.『同朋新聞』を送っている
- 7.寺報を送っている
- 8.寺院の法要・行事などの案内を送っている
- 9.年賀状などの挨拶状を送っている
- 10.転居先の大谷派寺院を紹介している
- 11.東本願寺仏事サポートセンター(東京・福岡)の「仏事代行」制度を利用している
- 12.都市圏在住者のつどいを実施している
(「離郷門徒のつどい」や「首都圏在住門徒のつどい」など)
- 13.その他

(

)

(4) 貴寺院における新たな門徒についてお尋ねします。(61/76問～62/76問)

【問61】

【7. 門徒の状況《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】】

ここ10年(2012年頃から)、新たに門徒になった(新たに葬儀や法事、月参りなどの法務を依頼されるようになった方など)のは、どのような方ですか?該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。(複数選択可)

- 1.住職・寺族の友人・知人・親戚
- 2.住職・寺族の友人・知人・親戚から紹介された人
- 3.門徒から紹介された人
- 4.大谷派他寺院から紹介された人
- 5.葬儀社から紹介された人
- 6.寺院の教化活動の参加者
- 7.寺院のホームページを見た人
- 8.寺院の Facebook や X (旧 Twitter)、Instagram など SNS を見た人
- 9.新たな門徒はいない ⇒ **【問63】へお進みください。**
- 10.その他

()

【問62】

ここ10年(2012年頃から)、新たに門徒になった(新たに葬儀や法事、月参りなどの法務を依頼されるようになった方など)のは、どのような出来事がきっかけでしたか?該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。(複数選択可)

- 1.通夜・葬儀の執行寺院探し
- 2.年忌法要や月参りなどの執行寺院探し
- 3.墓地探し
- 4.納骨堂探し
- 5.大谷派門徒の地域への転入による大谷派寺院探し
- 6.信仰相談
- 7.人生相談
- 8.他宗教・他宗派から大谷派への改宗・転属
- 9.その他

()

8. 寺院の財的基盤

ここからは、貴寺院の財的基盤についてお尋ねします。(63/76問～66/76問)

【問63】

寺院会計上の収入のうち、最も多いものを選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。

なお、輪番は「別院はこちらを選択」を選択してください。

- 1.法務による収入
- 2.布教伝道（法話など）による収入
- 3.門徒が拠出した維持運営費による収入（門徒の墓地管理料なども含む）
- 4.公益事業（宗教法人が運営する幼稚園・保育所、宗旨宗派を問わない霊園経営など）による収入
- 5.収益事業（法人税が課せられている事業）による収入
- 6.住職などの兼業収入を寺院運営費用に充てたもの
- 7.住職などの年金収入を寺院運営費用に充てたもの
- 8.その他（)
- 9.別院はこちらを選択 ⇒ 【問74】へお進みください。

【問64】

宗派經常費（本山御依頼金）・宗費賦課金・教区費・組費はそれぞれどのような方法で納入していますか？それぞれ該当するものを選択してください。

	全門徒の拠出	大部分の門徒の拠出	一部分の門徒の拠出	門徒と住職の拠出	住職のみが負担
宗派經常費 (本山御依頼金)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
宗費賦課金	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
教区費	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
組費	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

【問65】

寺院の維持・運営費（【問64】の宗派經常費・宗費賦課金・教区費・組費を除く）は、どのようにして集めていますか？該当するものを選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。

- 1.門徒に一律平均に割りあてている
- 2.門徒の経済状態に応じて割りあてている
- 3.寺院からの距離的要素によって割りあてている
- 4.門徒から集めたものと、住職の一部負担でまかなっている
- 5.住職が全額を負担している
- 6.その他（)

【8. 寺院の財的基盤《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】》】

【問66】

教化費（講師謝礼などを含む法要・行事・教化組織などの運営経費や、寺報など教化伝道に係る費用）を予算化していますか？該当するものを選択してください。

○1.している ⇒ **【問66-①】**にもお答えください。

○2.していない

⇒ **【問66】**で、「している」を選択した方への質問

【問66-①】

年間予算全体に占める教化費（講師謝礼などを含む法要・行事・教化組織などの運営経費や、寺報など教化伝道に係る費用）の割合はどのくらいですか？おおよそのパーセンテージ（%）を半角数字で入力してください。

（ ）%

9. 寺院運営

残り 10 問です。

(1) 貴寺院の役員・総代についてお尋ねします。(67/76 問～70/76 問)

【問 67】

責任役員・総代の会議を年間何回開催していますか？該当するものを選択してください。

- 1. 1～3 回
- 2. 4～5 回
- 3. 6～10 回
- 4. 11 回以上
- 5. 開催していない

【問 68】

責任役員・総代を事実上どのようにして決めていますか？該当するものを選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。

- 1. 門徒の話し合いまたは選挙で決めている
- 2. 世話方などで互選している
- 3. 話し合いで決めるが、住職の意見がほぼ決定的である
- 4. 住職が選んで、互選のかたちをとっている
- 5. 一部世襲で、一部は住職がたのんでいる
- 6. ほとんどの責任役員・総代は世襲されている
- 7. その他

()

【問 69】

組門徒会員を事実上どのようにして決めていますか？該当するものを選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。

- 1. 門徒の話し合いまたは選挙で決めている
- 2. 世話方などで互選している
- 3. 話し合いで決めるが、住職の意見がほぼ決定的である
- 4. 住職が選んで、互選のかたちをとっている
- 5. 住職がたのんでいる
- 6. 責任役員・総代がかねている
- 7. その他

()

【問 70】

下記のうち女性を選定しているものをすべて選択してください。(複数選択可)

- 1. 門徒の責任役員
- 2. 総代
- 3. 組門徒会員
- 4. 女性は選定していない ⇒ 【問 70-①】にもお答えください。

⇒ **【問70】で、「女性は選定していない」を選択した方への質問**

【問70-①】

門徒の責任役員・総代・組門徒会員に女性を選定していない理由は何ですか？該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。（複数選択可）

- 1. 役職を担ってもらえるような女性がない
- 2. 門徒の女性側に役職を受ける意識がない
- 3. 男性ばかりの役職者の中に女性が入りづらい
- 4. 女性が役職を担う意識が地域に根付いていない
- 5. 戸主を中心とした家制度の意識が門徒側に残っている
- 6. 戸主を中心とした家制度の意識が寺院側に残っている
- 7. 女性を役職に選定するの必要を感じない
- 8. 女性を役職に選定することに他の役職者の男性の反対意識がある
- 9. 女性を役職に選定するにあたって当該門徒の家族の同意が得られない
- 10. 婦人会など女性が参画する別組織があり役職に就任する女性が不足している
- 11. その他

()

(2) 税務調査についてお尋ねします。(71/76問)

【問71】

貴寺院では、税務調査のために税務署からの訪問を受けたことがありますか？該当するものを選択してください。

- 1. 毎年受けている
- 2. 3年以内に受けた
- 3. 4年以上前に受けた
- 4. まだ受けていない

(3) 貴寺院の将来についてお尋ねします。(72/76問～73/76問)

【問72】

住職の後継（予定）者は決まっていますか？該当するものを選択してください。

- 1. 決まっている（本人の意思も確認済） ⇒ **【問72-①】にもお答えください。**
- 2. 後継（予定）者はいるが、本人の意思を確認していない ⇒ **【問72-①】にもお答えください。**
- 3. 後継候補者が複数おり、後継（予定）者が決まっていない
- 4. 後継（予定）者に該当する者が見つからない

⇒ **【問72】で、住職の後継（予定）者が「決まっている（本人の意思も確認済）」もしくは「後継（予定）者はいるが、本人の意思を確認していない」を選択した方への質問**

【問72-①】

【9. 寺院運営《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】》】

住職の後継（予定）者は、真宗大谷派教師資格を取得していますか？取得している場合は、取得した教育機関もしくは方途について該当するものを、取得していない場合は「教師資格は取得していない」を選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。

- 1.大谷大学（短期大学部含む）
 - 2.同朋大学
 - 3.九州大谷短期大学
 - 4.大谷高等学校
 - 5.大谷専修学院
 - 6.仙台真宗学院
 - 7.三条真宗学院（現 新潟真宗学院三条学舎）
 - 8.高田真宗学院（現 新潟真宗学院高田学舎）
 - 9.金沢真宗学院
 - 10.大垣真宗学院
 - 11.岡崎真宗学院
 - 12.名古屋真宗学院
 - 13.大阪真宗学院
 - 14.山陽真宗学院
 - 15.教師試験検定
 - 16.教師資格は取得していない ⇒ **【問72-②】**にもお答えください。
 - 17.その他
- ()

⇒ **【問72-①】**で、「**教師資格は取得していない**」を選択した方への質問

【問72-②】

住職の後継（予定）者の現在の状況、もしくは教師資格を取得していない理由をすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。（複数選択可）

- 1. 現在教師資格取得に向けて宗門校（真宗大谷派教師資格取得課程のある大谷大学・同朋大学・九州大谷短期大学・大谷高等学校・大谷専修学院・真宗学院）で学んでいる、または宗門校での取得を目指す予定
- 2. 教師試験検定を受験中、または教師試験検定での取得を目指す予定
- 3. 満18歳未満であるため
- 4. 後継（予定）者が宗門校以外の大学や専門学校などに通っている、または通う予定のため
- 5. 後継（予定）者が寺院での寺務・法務以外の仕事に従事しているため
- 6. 居住地の近くに宗門校がないため
- 7. 宗門校に通う時間的余裕がないため
- 8. 宗門校に通う経済的余裕がないため
- 9. 教師資格取得の時期は後継（予定）者の意思に任せているため
- 10. その他

(

11.わからない

)

【問73】

将来的に寺院の解散もしくは合併を考えていますか？該当するものを選択してください。

なお、選択肢にある「合併による解散」とは、合併するうちの一つの法人が存続し、その法人に吸収される形で解散する、いわゆる「吸収合併」のことを指します。

- 1.解散・合併は考えていない
- 2. 10年以内の合併による存続を考えている
- 3. 10年以内の解散、もしくは合併による解散を考えている
- 4.将来的に合併による存続を考えている
- 5.将来的に解散、もしくは合併による解散を考えている
- 6.わからない

10. 墓地・納骨施設

残り3問です。

ここからは、貴寺院の墓地・納骨堂などの納骨施設についてお尋ねします。(74/76問～75/76問)

【問74】

境内（飛び地境内地含む）にある納骨施設について、該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。（複数選択可）

- 1.墓地 ⇒ **【問74-①】**にもお答えください。
- 2.納骨堂 ⇒ **【問74-②】**にもお答えください。
- 3.合同墓
- 4.合同納骨施設
- 5.預骨施設（専門の施設がなくても預骨を行っている場合は、こちらを選択してください）
- 6.樹木葬施設
- 7.ペット用納骨施設（墓含む）
- 8.納骨施設はない ⇒ **【問76】**へお進みください。
- 9.その他（)

⇒ **【問74】**で、「墓地」を選択した方への質問

【問74-①】

墓地（場所にかかわらず貴寺院が運営するもの）の規模について該当するものを選択してください。

- 1. 1～9 基
- 2. 10～19 基
- 3. 20～49 基
- 4. 50～99 基
- 5. 100～199 基
- 6. 200～299 基
- 7. 300 基以上

⇒ **【問74】**で、「納骨堂」を選択した方への質問

【問74-②】

納骨堂（場所にかかわらず貴寺院が運営するもの）の規模について該当するものを選択してください。

- 1. 1～9 基
- 2. 10～19 基
- 3. 20～49 基
- 4. 50～99 基
- 5. 100～199 基
- 6. 200～299 基
- 7. 300 基以上

【10. 墓地・納骨施設《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】】】

【問75】

お盆やお彼岸などの時期（納骨の機会以外）に墓地や納骨堂へお参りされる方とどのような関わりをもっていますか？該当するものをすべて選択してください。「その他」を選択した方は、その内容を入力してください。（複数選択可）

- 1.墓経を勤めている
- 2.本堂へのお参りを促している
- 3.花や線香の販売をしている
- 4.寺報を渡している
- 5.『同朋新聞』を渡している
- 6.記念品を渡している
- 7.世間話をしている
- 8.声をかけている
- 9.特に関わっていない
- 10.その他

()

【11. 今後取り組みたい教化事業など《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】》】

11. 今後取り組みたい教化事業など

最後に、貴寺院において今後取り組みたい教化事業などについてお尋ねします。(76/76問)

【問76】

貴寺院において、現在「取り組んでいない」が、今後「新たに取り組みたい」ことについて教えてください。

【問76-①】

今後新たに取り組みたい《法要・行事》についてお聞かせください。(複数選択可)

- 1.報恩講・御正忌・御七夜(※名称に関わらず年に一度の「報恩講」として勤めているもの)
- 2.「御正忌」「御七夜」などの名称で、報恩講とは別に親鸞聖人の御祥月命日に合わせて行う法要
- 3.宗祖のご命日
- 4.蓮如上人に関わる法要(ご命日や御忌など)
- 5.宗祖・蓮如上人以外の歴代門首に関わる法要(ご命日や御忌など)
- 6.聖徳太子に関わる法要(ご命日や御忌など)
- 7.修正会
- 8.春の彼岸会
- 9.秋の彼岸会
- 10.永代経・祠堂経
- 11.盂蘭盆会・盆会
- 12.暁天講座
- 13.歳末勤行(※いわゆる除夜の鐘などを含む)
- 14.宗祖御誕生会
- 15.初参り式
- 16.花まつり
- 17.子ども報恩講
- 18.成人式
- 19.門徒の仏前結婚式
- 20.追弔会(※相続講や戦没者などの追弔会)
- 21.虫干し法要や法宝物公開
- 22.帰敬式(※枕経・通夜・葬儀の際に執行するものを除く)
- 23.この中にはない

【問76-②】

《法要・行事》において、今後新たに取り組みたい具体的内容についてお聞かせください。(複数選択可)

- 1.お斎
- 2.参り合い
- 3.音楽法要
- 4.寺院を会場とした通夜・葬儀
- 5.この中にはない

【11. 今後取り組みたい教化事業など《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】》】

【問76-③】

今後新たに取り組みたい《教化組織》についてお聞かせください。(複数選択可)

- 1.同朋の会
- 2.講
- 3.子ども会(※開催回数は問いません。日曜学校などの名称も含む)
- 4.ボーイスカウト・ガールスカウト活動
- 5.青年会(※名称に関わらず若者を対象とした会)
- 6.合唱団
- 7.婦人会(※名称に関わらず女性を対象とした会)
- 8.ご命日の集い
- 9.この中にはない

【問76-④】

今後新たに取り組みたい《教化事業・活動など》についてお聞かせください。(複数選択可)

- 1.正信偈などお聖教の書写
- 2.お聖教など書物の輪読
- 3.『同朋新聞』の輪読
- 4.お勤めの練習(※子どもを対象としたもの)
- 5.お勤めの練習(※対象年齢を限定しないもの)
- 6.若者を対象としたつどいや聞法会
- 7.乳幼児親子を対象とした幼児広場(幼児が集える場)や育児サロン
- 8.子ども食堂(※子どもや親、地域の方に対し、無料または安価で食事を提供する活動)
- 9.寺院・境内を会場としたラジオ体操
- 10.寺院を会場とした青少年対象の塾や習い事
- 11.寺院を会場とした学童保育
- 12.寺院を会場としたフリースクール(※不登校などの課題を抱える子どもに対し、学習活動、教育相談、体験活動等を行う場)
- 13.除夜の鐘への子どもや若者の参加奨励
- 14.鐘つきへの子どもや若者の参加奨励(※除夜の鐘を除く諸行事など)
- 15.高齢者を対象としたサロン
- 16.グリーフケアの取り組み(※大切な人や物などを失うことによって生じる、その人なりの自然な反応、状態、プロセスに寄り添う取り組み)
- 17.差別問題の学習
- 18.非戦・平和の学習
- 19.文化講演会
- 20.書道教室・茶道教室・華道教室・句会などの文化教室
- 21.カフェやお茶会などの憩いの場
- 22.落語会
- 23.コンサートなどの音楽催事

【11. 今後取り組みたい教化事業など《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】》】

- 24.フードバンク（※お寺への「おそなえ」などを、支援を必要とする家庭へ無償で配布する「おてらおやつクラブ」などの取り組み）
- 25.この中にはない

【問76-⑤】

今後新たに取り組みたい《**揭示伝道・視聴覚伝道**》についてお聞かせください。（複数選択可）

- 1.法語掲示板への法語揭示
- 2.Blu-ray、DVD、ビデオによる伝道
- 3.オンライン動画視聴による伝道
- 4.紙芝居を使用した伝道
- 5.この中にはない

【問76-⑥】

今後新たに取り組みたい《**文書伝道**》についてお聞かせください。（複数選択可）

- 1.自坊で作成した寺報の配布
- 2.『同朋新聞』の配布
- 3.教区で発行する新聞などの配布
- 4.組で発行する新聞などの配布
- 5.有志で発行する新聞などの配布
- 6.『法語カレンダー』（真宗教団連合発行）の配布
- 7.『今日のことば』（東本願寺出版）の配布
- 8.教化冊子『真宗の生活』（真宗大谷派発行）の配布
- 9.教えに関するリーフレットや冊子の配布
- 10.葬儀や法事に関するリーフレットや冊子の配布
- 11.お内仏に関するリーフレットや冊子の配布
- 12.青少幼年教化に関するリーフレットや冊子の配布
- 13.差別問題に関するリーフレットや冊子の配布
- 14.非戦・平和問題に関するリーフレットや冊子の配布
- 15.カルト問題に関するリーフレットや冊子の配布
- 16.この中にはない

【問76-⑦】

今後新たに取り組みたい《**インターネットを活用した教化伝道**》についてお聞かせください。（複数選択可）

- 1.ホームページ
- 2.ブログ
- 3.メールマガジン
- 4.Facebook ページ
- 5.LINE 公式アカウント
- 6.X（旧 Twitter）
- 7.Instagram

【11. 今後取り組みたい教化事業など《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】》】

- 8.TikTok
- 9.YouTube チャンネル
- 10.Zoom などのオンライン会議ツール
- 11.ポッドキャストなどのインターネットラジオ
- 12.しんらん交流館メールマガジンの活用
- 13.本山が配信する YouTube 動画の活用
- 14.教区や組が配信する YouTube 動画の活用
- 15.本山・教区・組・有志などが開催する Zoom などを用いたオンライン聞法会や研修会への門徒などの参加
- 16.この中にはない

【問 76-⑧】

今後新たに取り組みたい《真宗本廟奉仕・上山参拝・帰敬式の奨励》についてお聞かせください。(複数選択可)

- 1.真宗本廟奉仕（奉仕団）への寺院単位での参加
- 2.寺院単位での真宗本廟（本山）への団体参拝
- 3.真宗本廟（本山）での帰敬式受式の奨励
- 4.教区や別院での帰敬式受式の奨励
- 5.この中にはない

【問 76-⑨】

今後新たに活用・実施したいと考える《離郷門徒対象の取り組み》についてお聞かせください。(複数選択可)

- 1.東本願寺仏事サポートセンター（東京・福岡）の「仏事代行」制度
(※郷里の住職に代わって、葬儀や法事をサポートセンターの僧侶が執行する制度)
- 2.「離郷門徒のつどい」
(※郷里を離れた門徒が居住する地域に、住職が出向いて行うつどい)
- 3.「首都圏在住門徒のつどい」
(※首都圏在住門徒と郷里の住職が、首都圏において行うつどい)
- 4.「ふるさと法要」
(※郷里を離れた門徒が、所属寺に一堂につどって行う法要)
- 5.この中にはない

【問 76-⑩】

今後新たに整備したい《墓地整備・付属施設》についてお聞かせください。(複数選択可)

- 1.納骨堂
- 2.合同墓
- 3.預骨施設
- 4.樹木葬墓地
- 5.ペット用納骨施設
- 6.乳幼児施設（幼稚園・保育所・子ども園）

【11. 今後取り組みたい教化事業など《第8回「教勢調査」インターネットによる回答【設問一覧】》】

7.児童福祉施設（保育所除く）

8.老人福祉施設

9.障害者関係施設

10.その他の福祉施設

11.更生施設

12.この中にはない

【問76-⑪】

【問76-①】 から **【問76-⑩】** 以外のもので、今後取り組みたい取り組みや整備したい施設などがあれば、お聞かせください。

1.()

以上で質問は終了となります。

なお、今後の宗派施策検討等に資するため、宗務の諸機関や教区が必要に応じて実施する調査（「基礎調査」等）において、本調査の回答の一部を利用した調査への協力をお願いする場合があります。

その際は、ぜひともご協力賜りますよう、お願い申し上げます。

【お問い合わせ】

真宗大谷派宗務所 企画調整局

「教勢調査」問い合わせ専用メールアドレス ksr8@higashihonganji.or.jp

TEL 075-371-9208

なお、企画調整局による問い合わせ対応は、2024年1月9日（月）13時～（以降、平日9時～12時／13時～16時30分）となっております。

以上